

岡澤セオンさん(2018年法学部卒)がボクシング世界選手権で金メダルを獲得

本学卒業生の岡澤セオンさん(2018年法学部卒業/現 INSPA 所属)が、11月5日に行われた世界選手権(セルビア、ベオグラード)決勝において、男子ウェルター級で優勝、金メダルを獲得しました。ボクシング世界選手権において日本選手の金メダルは、史上初の快挙となります。

岡澤選手は今年7月の東京五輪にも出場し、同大会金メダリストとなったイグレシアス選手(キューバ)相手に互角に渡り合う戦いぶりを見せました。今回の世界選手権では五輪の経験を糧に決勝まで勝ち進み、決勝ではアメリカのオマリ・ジョーンズ選手相手に3-2の判定勝ちとなりました。今後の岡澤選手のご活躍にもぜひご期待ください。

硬式野球部 古賀悠斗選手、プロ野球ドラフト3位指名

プロ野球ドラフト会議が10月11日に行われ、硬式野球部の古賀悠斗選手(法4)が埼玉西武ライオンズから3位指名を受けました。

中央大学多摩キャンパスで榎山和男部長、清水達也監督と記者会見に臨み、古賀選手は、「プロに入ってから感謝の気持ちを忘れず、1年目から勝負して上を目指したい」と抱負を述べました。

また、18日には球団関係者の方々と懇談後、球団関係者と硬式野球部関係者同席のもと、記者会見に臨みました。

古賀選手は会見で、「1年目から即戦力として活躍したい。プロの世界でどう戦っていけるか、正捕手になれるかを日々考えて精進している。1年目から勝負できる体づくりや技術を見直し、突き詰めていきたい」と改めて意気込みを述べました。



硬式野球部部長 榎山和男、古賀悠斗選手、硬式野球部監督 清水達也

牧秀悟選手の活躍

横浜 DeNA ベイスターズ牧秀悟選手(2021年商学部卒)がプロ野球でシーズンを通して大活躍しました。

数々の球団新人記録を塗り替えるほか、プロ野球史上70人目となるサイクル安打、プロ野球史上初となる5打席連続二塁打を達成するなどの活躍を見せ、セントラル・リーグの個人順位でも好成績を収めました。

牧選手の主な記録

		セントラル・リーグ 内順位 (2021年)	歴代新人記録
打率	.314	3位	3位
安打	153本	6位	5位(タイ)
本塁打	22本	8位	7位(タイ)
二塁打	35本	2位	2位
打点	71点	8位	11位
塁打	260	4位	2位
猛打賞	14回	1位(タイ)	1位(タイ)
長打率	.534	3位	
OPS	890	3位	
得点圏打率	.304	6位	



©YDB

サイクルヒット	新人での達成はプロ野球史上初・70人目
1試合4安打・4度	新人での達成はプロ野球史上4人目
3割20HR	新人での達成はプロ野球史上4人目(35年ぶり)
5打席連続2塁打	プロ野球史上初